

平成25年2月23日(土)

# 千種ホームコース

## 障害者理解を深める映画上映会・講演会

「音のない3・11」被災地にろう者もいた」

障害者理解を深める 団体、障害者施設など  
映画上映会・講演会音 構成する千種区障害  
のない3・11被災地 地域自立支援協議会  
にろう者もいた」が の映画上映実行委員  
2月3日、千種区役所 会。

講堂で開かれ、約15 0人が参加した。  
主催は、区役所、保 健所、障害者の当事者  
と企画。自身もろう者



手話で講演する映像作家・今村彩子氏

である映像作家・今村 彩子氏が、東日本大震 災直後に宮城に向か い、被災したろう者の 1年間を取材し、ろう 者がぶつかるさまざま な問題を追ったドキュ メンタリー「音のない」を上映。今村氏が 手話で講演し、要約筆 記と手話通訳が行われ た。

映画では、耳の聞こ えないろう者が、津波 警報を地元の人に教え てもらわなければ助け らなかったこと、避難 所でも放送や人々の話

す声が聞こえないた め、非常食の配布など も人の動きを見て判断 するしかなかったこ と、テレビも字幕がな くては情報がよく分か らず、仮設住宅で生活 する今も不安な日々を 送っていることなど、 厳しい現状を紹介。 「命に関わる情報に格 差があってはならな い」と強調した。

今村氏は講演で「ろ う者が困っていること は災害時だけでなく日 常生活でもある。聞こ える人には何でもない ことでも、ろう者は教 えてもらって初めて気 づくこともある。日々 の交流が大事。まわり にもろう者の人がいた ら、筆談などの会話で もいい。友達になって ほしい」と話した。

今村氏は講演で「ろ う者が困っていること は災害時だけでなく日 常生活でもある。聞こ える人には何でもない ことでも、ろう者は教 えてもらって初めて気 づくこともある。日々 の交流が大事。まわり